

氏名	飯島博之	部署	共通教育科	職名	教授
研究分野	英語教育学、リーディング、学習者要因				
学位	修士(教育学)				
学歴	1986年 筑波大学第一学群人文学類卒業、1993年 上越教育大学大学院修士課程学校教育研究科教科・領域教育専攻言語系コース(英語)修了				
経歴	1986年～1998年 茨城県立取手第二高等学校・同県立牛久栄進高等学校・同県立竹園高等学校教諭、1998年 国立茨城工業高等専門学校 一般科目 講師、2001年 国立茨城工業高等専門学校 一般科目 助教授、2006年 埼玉県立大学保健医療福祉学部 助教授、2007年 埼玉県立大学保健医療福祉学部 准教授、2013年 埼玉県立大学保健医療福祉学部 教授				
所属学会(役職)					

### 【2015年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
2					
3					
(2) 論文					
1	日本人EFL学習者の英語学習に関する信条の研究	単著	上越英語教育学会誌上越英語研究;15;P1-14	飯島博之	2016.3
2					
3					
(3) 学会発表					
1	日本人EFL学習者のリーディングに関する信条の研究	単著	第41回全国英語教育学会熊本研究大会、熊本市	飯島博之	2015.8
2					
3					
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	日本人EFL学習者の信条の特徴と英語熟達度に関する総合的研究(研究代表者)			2013.4～2017.3
2					
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	地域文化研究C(オセアニア)②留学	集中(2015.11～2016.1)	ブリスベンでのホームステイを中心とする生活が円滑に行われるように現地の事情と英会話の研修、そして報告書執筆にあたってのテーマ設定とまとめ方の助言を実施。		
2	理学療法学研究法	2015.11～12	医学用語と英語構文の学習を担当した。		

<b>(2) 演習</b>			
1	英語 I	2015.4～2015.9	ビデオ教材を用いた総合英語。
2	英語 II	2015.10～2016.3	ビデオ教材を用いた総合英語。
3	英語 III	2015.4～2015.9	医療に関わるトピックを扱う総合英語と医学英語。
4	英語 IV	2015.10～2016.3	医療に関わるトピックを扱う総合英語と医学英語。
5	英語演習 D	2015.10～2016.3	医療や健康を扱う時事英語と医学英語。
6	スタートアップセミナー	2015.4～2015.9	新入生を対象とする初年次科目。
<b>(3) 実習</b>			
1	該当なし		
2			
3			
<b>(4) 論文指導</b>			
1	該当なし		
2			
3			
<b>(5) その他</b>			
1	川口市立看護専門学校非常勤講師	2015.4～2016.3	英語 I・英語 III の非常勤講師
2			
3			
<b>4. 社会貢献活動</b>			
<b>(1) 講演会、研修会等の講師</b>			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	茨城工業高等専門学校英語弁論大会審査員	茨城工業高等専門学校	茨城工業高等専門学校英語弁論大会
2			
3			
<b>(2) 国、自治体、財団法人等における委員等</b>			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	上越英語教育学会	理事(広報担当)	2011.7～現在
2			
3			
<b>(3) ジャーナリズムでの発言</b>			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
2			
3			
<b>5. 学内運営(委員会委員)</b>			
1	入試実施部会部会長		
2	入試委員会委員		
3			
<b>6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)</b>			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
<b>7. 特許の保有状況</b>			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
<b>8. 特記事項</b>			
	該当なし		